

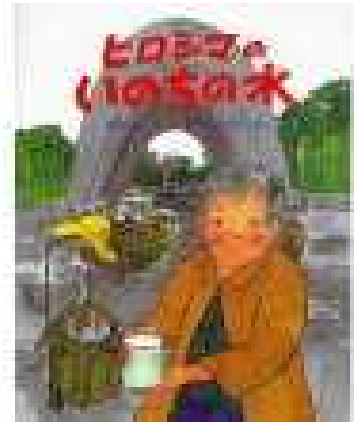
1. 「平和集会」を開催しました。

9月21日(水)、1時間目に「平和集会」を行いました。この日は6年生の発表をもとに、全校生で改めて平和の大切さや戦争のおそろしさや悲惨さについて考える摂陽小学校の伝統的な行事になっています。

平和集会では、まずはじめに代表の児童が平和集会の意義を放送室から全校児童に向けてアナウンスをしました。その後、6年生全員で7月に「修学旅行」で広島に行き、実際に見て聞いて感じ、これまでに学んできた「平和」について1年から5年生の各教室に行き、「ヒロシマのいのちの水」の読み聞かせと平和について調べてきたことを発表しました。

2時間目はそれぞれの学年に分かれて「平和学習」を続けました。1年生は、絵本「へいわってどんなこと？」の読み聞かせ、2年生には大澤 欣也さん、3年生には俵 芳子さん、4年生には鹿島 孝治さん、5年生には小泉 雄次さんをそれぞれお招きして話を聞かせていただきました。

6年生の冒頭のあいさつの最後に「悲しみや苦しみがけないこの戦争は二度と犯してはいけません。この思いが、私からあなたへ伝わり、あなたから世界に伝わっていくように願っています。」とのメッセージがありました。このことばを胸に刻み、この「平和集会」で学んだことをさらに深めていくために、これからも学習していきましょう。



6年生冒頭のあいさつ



6年生の発表の様子(1年生)



2年生の様子



3年生の様子



4年生の様子



5年生の様子